

ともに生きる

No.13

平成 19 年 3 月 1 日 発行



ご挨拶

後援会長

梶 純子

第4回学位記授与式を迎える卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

四年間にわたる勉学の努力が実を結び大学卒業を迎えられたこと、一口に当然の帰結とは言い得ぬ喜びです。また、ご家族の皆様には心よりお祝い申し上げます。長年にわたる親としての義務が、ようやく終わりに近づいたと安堵されていることと思います。

しかし子供たちは今から社会人として新しい第一歩を踏み出す時がやってまいりました。社会に出ればあらゆる面で今までのようにいかない事が出てくるでしょう。そのときは社会人の先輩としてアドバイスが出来るように見守って行きたいものですね。

そして卒業生の皆さんは四年間で得た友人とのつながり、学校行事の思い出を胸にそれぞれの場所で近畿福祉大学で学んだ専門の知識・技術を生かしこれからの社会の柱となる為の基礎を築いてもらいたいものです。

そこで、私が折に触れ思い出す福沢諭吉の格言を贈りたいと思います。

- 一、この世の中で一番楽しく立派なことは、生涯を貫く仕事を持つことである。
- 一、この世の中で一番寂しいことは、自分のする仕事が無いことである。
- 一、この世の中で一番尊いことは、人の為に奉仕し決して恩に着せないことである。
- 一、この世の中で一番醜いことは、他人の生活を羨むことである。
- 一、この世の中で一番惨めなことは、教養の無いことである。
- 一、この世の中で一番恥じであり悲しいことは、嘘をつくことである。
- 一、この世の中で一番素晴らしいことは、常に感謝の念を忘れず報恩の道を歩むことである。

最後になりましたが、教職員の皆様をはじめ学校関係者の方々、後援会会員の皆様には後援会活動におきまして、暖かいご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げると共に今後の近畿福祉大学のさらなる発展と活躍をこころよりお祈り申し上げます。



平成 17 年度 学位記授与式（平成 18 年 3 月 15 日）



後援会の皆様へ

『第4回学位記授与式を 迎えるにあたって』

近畿福祉大学

学長 大 羽 蕉

各地とも例年より暖かい様子をテレビが報じておますが、皆様お変わりございませんか。日頃は、近畿福祉大学の教育を御支援いただきまして、まことにありがとうございます。

前号会報では、「7年目の夏を迎えて」と題して御挨拶申し上げましたが、その延長線上で現在を考えますと、「開学満7年を迎えて」ということになりましょうか。開学当初は何となく前途が見透しにくい感じでしたが、皆様の御支援のおかげで、大学の教育面でも、又、学生指導の面でも、立派な成果を積み重ねることができまして、今では日本の高等教育の一端を担う実績を上げていると自負致しております。

昨年の12月15日、新しい教育基本法が国会で成立しました。その第7条第1項で、大学は「学術の中心」であるという理念を改めて確認し、それを根底として「高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探求して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するもの」と明確に規定されました。これは当り前のことですが、今回、憲法に準ずるとされる教育基本法に、これが規定されたことは、大きな意味を持つと言われています。私たちの大学では「福祉の学問と技術を修める」「温かい人柄を育てる」「健やかな体をきたえる」という素朴な教育方針をかかげて来ましたが、現在までの卒業生のはたらきや、在学生の様子などをふり返ってみると、新しい教育基本法の条文に謳われていることが、すでにある程度まで現実に達成されていることを感じます。

先日、就職課の担当者が、神戸の大きな福祉関連企業に挨拶に参上した際、「当大学の卒業生は優秀で、顧客からも、職員からも大変に信頼されている」と人事担当者から言っていただいた、という報告を受けました。これは、当大学の卒業生が大学で学んだ学術成果と、立派に成長した人柄を通して、社会生活で具体的に貢献している代表例であろうかと思います。学生部や就職部のみならず、指導された先生方からも、沢山のうれしいニュースを聞けるようになりますと、私は本当に幸せに思っております。

もう2ヶ月程前でしたが、2人の女子学生とエレベーターで一緒になりました。1人がドアを閉めながら、「あーあ、卒業しどうないわあ、3年だったらよいのに・・・」と申します。私はオヤオヤと思いましたが、どうやら、大学生活が楽しくてたまらないからのようでした。これは喜んでよいのかどうか、わかりませんが、私が示した平成18年度教学部門方針の「具体的取組」の第3項「学生と教職員による、温かい大学環境（やさしい物理的セッティングとなごやかな人間関係を含む）の形成に努める」というのが効き過ぎたのかな、などと自問しております。

3月中旬、いよいよ第4回学位記授与式を迎えます。卒業生諸君の希望にみちた姿に接することを、教職員一同と共に待ち望みつつ、保護者の皆様の御支援に対し、あらためて心からの感謝を申し上げます。

（平成19年2月1日）

平成 18 年度 近畿福祉大学教育懇談会（大学報告）

平成 18 年 10 月 28 日（土）平成 18 年度近畿福祉大学教育懇談会を昨年に引き続き播彩祭（学園祭）初日に開催いたしました。

今年度は 83 組 約 150 名の後援会員の皆様にご出席いただくことができました。

この懇談会では、本学の現況報告をはじめ、成績の修得や就職問題など、学生生活に関する諸問題について、学長をはじめ担当の教職員よりご説明させていただきました。質疑応答では、学習環境・障害学生支援についての質問・要望等活発な意見交換が行われ、会員の方々からは「遠方に住んでいるため大学の情報を得る機会が少ないので、懇談会は貴重な機会です」等、たくさん感想が聞かれました。また、提起された問題点など今後も検討を進め、大学と後援会との連携協力を深めていくことが確認されました。

昼食時には播彩祭をお楽しみいただき、午後からは学生それぞれの状況に関する個別相談コーナーに約 60 組の皆様にご参加いただきました。

和泉 光保 福祉心理学科長 栄えの叙勲

平成 18 年 11 月 3 日、本学社会福祉学部福祉心理学科長である和泉光保教授が、永年にわたって卓抜した才覚と篤実な探究心により、防衛及び教育方面できわめて顕著な実績を築き上げられたことに対し、瑞宝小綬賞を受賞されました。心理学者としてこの上ない栄誉を受けられたことに、衷心よりお祝い申し上げます。

【主な経歴・役職・表彰歴】

- 昭和 34 年 3 月 岡山大学法文学部哲学科心理学専攻卒業
昭和 34 年 4 月 航空自衛隊入隊（幹部候補生課程履修）
昭和 37 年 12 月 航空医学実験隊人事検査班（パイロット適正検査の開発に従事）
昭和 44 年 8 月 米国ミシガン大学大学院修士課程心理学専攻修了（Master of Arts）
昭和 49 年 12 月 航空中央業務隊人事管理作業科長（航空自衛隊における心理検査の開発に従事）
昭和 56 年 7 月 西警団第 7 警戒群司令
昭和 59 年 11 月 国務大臣防衛庁長官表彰（永年職務精励）
昭和 62 年 11 月 航空自衛隊幹部候補生学校長第 4 級彰詞（職務遂行）
平成 元年 2 月 航空教育集団司令第 4 級彰詞（業務改善）
平成 元年 3 月 航空教育集団司令部総務部長
平成 2 年 9 月 シャープ株式会社総務課
（平成 10 年 8 月まで）
平成 10 年 4 月 岡山大学自然科学研究科（博士課程）
平成 12 年 4 月 近畿福祉大学 社会福祉学部 勤務
平成 17 年 4 月 近畿福祉大学 社会福祉学部
福祉心理学科教授兼学科長





兵庫県より感謝状をいただきました。



安井社会福祉学科長（写真左）



学生リーダー（写真左）
社会福祉学科2年 楠 博明さん



社会福祉学科2年
大橋 萌さん

選手に接し、 思いを新たに

社会福祉学科で学ぶ大橋さん。将来は社会福祉士として人の役に立ちたいと希望している。のじぎく兵庫大会では、知的障害者バスケットボール兵庫県チームの同行ボランティアを務めた。「学校に募集があり、経験を積む良いチャンスだと思って応募しました。全校で約240人の学生が参加。手話や要約筆記などの講座を受講して本番に臨みました。」

どう援助すればいいか、全国から来県する選手にどう兵庫県の良さを伝えるか。自分たちなりにいろいろ考えてはいたが、実際に体験してみると思いのすれ違いに戸惑った。「どんどん自分たちで動いていく。やる気はあるのですが、何をどうすればよいか分からなくて最初はギクシャク。でも、同年代の選手ばかりだったので、どんどん話をするようにして打ち解け、1日ごとに仲が深まりました。」

選手と接するうち、先入観も消えていった。「知的障害の人とは、うまくしゃべれないのではないかという不安がありました。実際には友人と話すのと何も変わらない。障害を感じさせないぐらいイキイキしている。学校で勉強し、想像していたのとはまったく違っていました。他の選手に同行した学友も、障害の違いはあっても、みんなが同じような感想を持ったという。「だからこそ、実際に経験することが大切だと思いました。福祉を学ぶ私たちが、率先して垣根を取り払い、それを伝えていかなければ」。強い決意に瞳がキラリと輝いた。

（神戸新聞 2006年12月3日）



惜しくも準優勝

第4回日本車椅子ハンドボール競技大会（共催近畿福祉大学後援会）が平成18年11月18日・19日姫路市中央体育館で開催されました。

初優勝を狙う近畿福祉大学はトーナメントを順調に勝ち上がり、過去3連覇を達成している宮城フェニックスと決勝で対戦。後半残り1分では21-20でリードし初優勝に王手をかけこのまま逃げ切るかと思われましたが、直後に同点、残り数秒にペナルティースローで1点を奪われ、惜しくも21-22で敗れ、準優勝となりました。



スポーツセクションニュース

◎男子・女子バレー部

全日本大学男女バレー部選手権大会（於：東京体育館他）に出席
男女とも予選リーグを突破、決勝トーナメント進出

◎弓道部男子

関西学生弓道選手権大会 第9位 社会福祉学科4年 辻 甲子郎さん
兵庫県学生弓道選手権大会 第4位 福祉産業学科1年 西畠 貴史さん

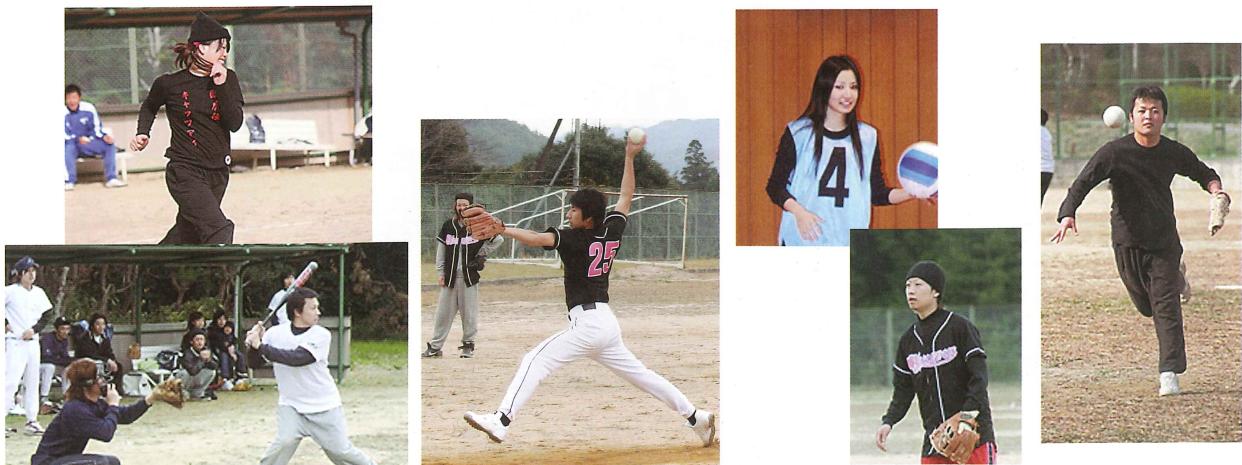
◎弓道部女子

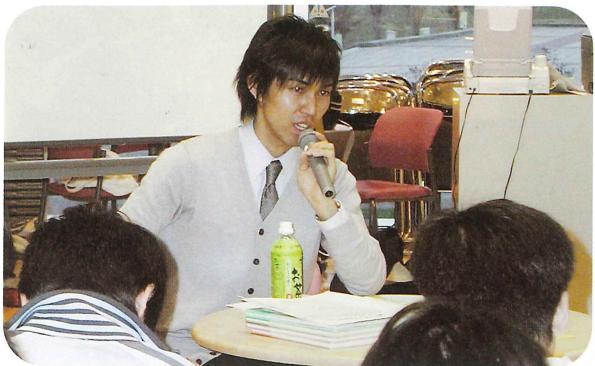
秋季リーグ戦6部優勝 5部Bへ昇格

◎陸上部

兵庫県陸上競技大会 砲丸投げ 準優勝 社会福祉学科1年 紅露 秀行さん

球技大会 平成18年11月25日（土）26日（日）
競技種目 ソフトボール・キックベースボール・バレー部





「就職3年目の私」

社会福祉法人 ゆたか会
障害児（者）地域療育等支援事業コーディネーター
近畿福祉大学一期生 濱 垣 隆 之

現在、兵庫の福祉施設で相談支援をしています。仕事の関係で今も近畿福祉大学の学生と関わらせているのですが、学生から学ぶことは大変多いと感じています。

就職後、私はいち社会人として、1年目は仕事を覚えることに没頭し、2年目は、まかせられた仕事をいかに遂行するかに奔走しながら日々取り組んでいました。しかし、うまくいかないことが多く、仕事の悩みや将来への不安を募らせるものもありました。そんな中、仕事の一環で展開している障がい児・者の余暇活動にボランティアとして学生に参加していただいた時のことです。参加していた子どもたちと学生が川で水遊びをしたり、大きな広場でかけっこしたり、遊具を使った遊びをして仲良く過ごしていました。服が濡れるのを拒むことなく、子どもたちと一緒に川へ入り、子どもが走れば、学生も走り、子どもとの体力勝負に汗をかき、ジャングルジムを子どもの後ろから不慣れな手つきでついていく学生たち。その時の子どもたちや学生の表情は私の悩みや不安を吹き飛ばしてくれるほど活き活きとし、輝いていました。

活動後、参加した子どもたちからは、「○○のお兄さん、お姉さんとまた遊びたい」「今度いつ会えるの?」、保護者からは、「子どもたちの普段と違った表情を見ることができて嬉しかった」、「子どもたちを家族だけで遊びに連れて行っても、目を離せないので子どもが動く範囲を制限してしまう、きょうだいがいる場合は、どうしても気になる子どもに手をかけてしまうなど、普段は我慢をさせることが多いので、学生さんが一緒に付き添って遊んでくれたおかげで、十分に遊ばせることができました」など本当に嬉しい言葉をいただきました。

このような言葉を子どもたちや保護者の方々からいただけたのは、学生が子どもたちと同じ目線になって関わってくれた結果だと思いました。社会人として1、2年と重ねていく中で、仕事面での知識や技術を身につけていく一方、学生の時のような子どもたちと同じ目線になって関わるという大切な姿勢を忘れかけていました。

今年で就職3年目になりますが、学生が気づかせてくれた大切な姿勢を胸に刻み、再スタートを切りたいと思います。



ボランティア活動支援センター主催
「自閉症に関する勉強会」にて講演をいただいたときの様子（平成19年1月19日）

平成 19 年度 行事予定

月	期 日	内 容	月	期 日	内 容
4	2(月)～7(土) 4(水) 5(木)～7(土) 9(月)	在学生ガイダンス・健康診断 第7回 入学式・後援会総会 新入生オリエンテーション 前期授業開始	10	1(月) 1(月)～11/3(土)	後期授業開始 社会福祉援助技術学外実習2回目（社会福祉学科3年、介護福祉学科4年、福祉産業学科3年、福祉心理学科3・4年）
6	4(月)～30(土) 上旬 下旬	介護実習 第2段階 (介護福祉学科3年) 姫友戦 [スポーツセクション] 学友会主催クリーン作戦 (町内清掃奉仕活動)		8(月)～21(日) 27(土)・28(日)	介護実習第1段階 (介護福祉学科2年) 播彩祭（学園祭）
7	24(火)～26(木) 27(金) 下旬	補講・集中講義期間 前期試験〔8月8日(火)まで〕 後援会役員会	11	5(月)～12/8(土) 下旬	社会福祉援助技術学外実習5回目（社会福祉学科3年、介護福祉学科4年、福祉産業学科3年、福祉心理学科3・4年） 介護実習第3段階 (介護福祉学科3年) 学友会主催クリーン作戦 (町内清掃奉仕活動)
8	20(月)～9/22(土)	社会福祉援助技術実習1回目	12	3(月)～15(土) 25(火)～27(木)	保育所実習 (社会福祉学科児童コース3年) 補講・集中講義期間
9	10(月)～22(土) 25(火)～29(土)	補講・集中講義期間 再試験期間	1	7(月) 28(月)～2/8(金) 下旬	後期授業再開 後期試験 社会福祉士国家試験
			2	22(金)～26(火) 下旬	再試験期間 後援会役員会
			3	14(金)	学位記授与式（卒業式）



平成 19 年 2 月 24 日 後援会役員会

国試カウントダウン特別講座の実施について

平成 18 年 12 月 31 日・平成 19 年 1 月 1 日の 2 日間、国試カウントダウン特別講座を開催いたしました。外部講師として大森 千令（おおもり ちひろ）氏【受験のプロとして 2007 年対応版 図表でわかる「社会福祉士国家試験のポイント 50」を執筆】を招き、今回は「受験までの 1 ヶ月の過ごし方、勉強方法、傾向と対策、受験テクニックについて」を中心に講義いただきました。

参加した学生からは「正月をだらだら過ごさずにすみました」「国家試験に向けてのモチベーションが上がりいました」など好印象な感想が聞かれました。（参加者は両日を合わせ 134 名）

平成 18 年度 寄 贈 品

テント 5 張・クラブハウス棟横に製氷機 1 台・多目的ホール横に冷水機 2 台

ご案内

平成19年度 後援会総会の開催について

後援会総会を入学式終了後、新入生会員の方々とともに、下記のとおり開催いたしたくご案内申し上げます。何かとご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成19年4月4日(水) 12:00
2. 場 所 近畿福祉大学 A棟 大ホール
3. 主な内容
 - 1) 役員挨拶
 - 2) 大学挨拶
 - 3) 平成18年度事業報告並びに監査報告
 - 4) 平成19年度事業計画案並びに予算案

* 総会当日は、入学式が挙行されているため、式終了までは控室(学生食堂2F喫茶)をご用意いたしております。

以上

ご出欠の返事につきましては、お手数ながら同封のはがきにて、3月31日(土)【必着】までにご返送ください。

なお、ご欠席の場合は、委任状の記入をお願い致します。



お便りコーナー

事務局では会員の皆様からの『もっとこういうことが知りたい』などのご意見、お便りをお待ちしております。またインターネットや携帯電話をご利用のうえ右記E-mailアドレスに送信いただいて結構です。どうぞよろしくお願ひします。

発行日：2007年3月1日
発行：近畿福祉大学後援会

事務局 学生部

〒679-2217 兵庫県神崎郡福崎町高岡1966-5

TEL (0790) 22-2528

FAX (0790) 22-6941

E-mail:gakuseibu@sw.kinwu.ac.jp